

# 千葉から生まれた、転がるパズル 「千葉ポート饅頭」配信開始

— ご当地土産から広がる、新しい遊び —



株式会社せひら（千葉市中央区）は、2026年6月12日、スマートフォン向けパズルゲーム「千葉ポート饅頭（ちばポートまんじゅう）」の配信を開始しました。

本作は、2024年に誕生した千葉みなとのご当地土産「千葉ポート饅頭」の箱詰め商品から着想を得て生まれた、オリジナルIPによるカジュアルゲームです。

色とりどりの饅頭キャラクターが縦横無尽にフィールド内を転がる楽しさを、ピンボールやスマートボールのような“玉遊び”の感覚と重ね合わせ、スマートフォン向けパズルとして再構築しました。

配信開始	2026年6月12日
対応 OS	iOS / Android
価格	無料
公式情報	<a href="https://chibaminato.jp/matome.php?id=7561">https://chibaminato.jp/matome.php?id=7561</a>



## ■ ゲーム概要

6×6の穴があいた鉄板に、上から転がってくる4色の「ポート饅頭」。

同じ色を四角く並べてそろえると、「千葉ポート饅頭」の箱が完成して消えます。さらに大きな四角をつくと連鎖が生まれ、次々と箱が完成していく爽快感が味わえます。



ゲームの基本操作と結果画面・ランキング画面

偶然が重なったときの気持ちよさ。狙い通りに連鎖がつながった瞬間の高揚感。

触っているうちに自然にルールを覚えられ、気づけば夢中になっている。そんな“直感とひらめき”のゲーム性を大切に設計しました。



千葉みなとの風景を背景に、饅頭キャラクターたちがフィールドを転がります

## ■ 千葉ポート饅頭の世界



色々な饅頭が続々登場!



### 千葉みなと銘菓 千葉ポート饅頭



© sehira inc. / illustration by Chun\*

「千葉ポート饅頭」は、千葉みなとのご当地土産として実際に手に取れる菓子商品から始まり、ぬいぐるみ化を経て、ゲームへと展開してきたローカル IP です。

ゲームは、千葉みなとの海辺の風景をモチーフにした世界観の中で展開され、港の空気感や水辺の開放感を感じながら、饅頭キャラクターたちがフィールドを駆け回ります。

ゲーム内には、地域 Web メディア「ちばみなと.jp」発のご当地キャラクター「チバミナコちゃん」も登場。

チバミナコちゃんは、千葉ポート饅頭のパッケージにも描かれているキャラクターで、本作ではゲームがピンチになった際にプレイヤーを助けてくれるお助けキャラとして登場します。

千葉みなとの風景とともに、現実とデジタルがゆるやかにつながっていく IP。それが「千葉ポート饅頭」です。



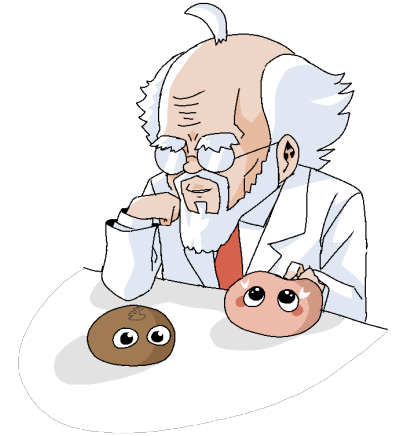
Illustration by Chun\*

## ■ 開発者の想い

千葉市は、著名なライトノベル作品の舞台として描かれたり、幕張メッセを通じてゲームやアニメのファンが多く訪れる土地です。市章が初音ミクのフォルムに似ていることからコラボレーションが話題になるなど、ポップカルチャーとの接点も少なくありません。

しかし、「千葉市生まれ」のコンテンツは、まだ多くはありません。

手軽にハマれるこのゲームをきっかけに、「千葉市」や「千葉みなと」という場所に興味を持ち、いつか「聖地巡礼」も楽しんで頂くきっかけになりましたら幸いです。



## ■ 製品情報

タイトル	千葉ポート饅頭	
ジャンル	カジュアルパズルゲーム	
対応 OS	iOS / Android	
価格	無料	
iOS	<a href="https://apps.apple.com/jp/app/%E5%8D%83%E8%91%89%E3%83%9D%E3%83%BC%E3%83%88%E9%A5%85%E9%A0%AD/id6505056861">https://apps.apple.com/jp/app/%E5%8D%83%E8%91%89%E3%83%9D%E3%83%BC%E3%83%88%E9%A5%85%E9%A0%AD/id6505056861</a>	
Android	<a href="https://play.google.com/store/apps/details?id=jp.co.sehira.chibaportmanjyu">https://play.google.com/store/apps/details?id=jp.co.sehira.chibaportmanjyu</a>	
著作権表記	© sehira inc.	
商標表記	「千葉ポート饅頭」は、株式会社せひらの登録商標です。	



## ■ 参考情報：株式会社せひらについて



株式会社せひら ちばみなとブース・ちばみなとEミュージアム

株式会社せひら（代表取締役：平澤 誠治）は 2016 年設立。千葉市中央区を拠点に、Web CMS 開発・地域メディア「ちばみなと jp」運営・IP コンテンツ企画、私設博物館「ちばみなとEミュージアム」の運営などを行っています。理念は「ゆるくて ちょっと ためになる」「垣根を越えた場を創る」。

所在地：〒260-0026 千葉県千葉市中央区中央港 1-20-1 ケーズハーバー（ちばみなとブース）

Web サイト <https://sehira.co.jp/>

## ■ 参考情報：千葉ポート饅頭本舗について



千葉ポート饅頭



ぬいぐるみ・関連グッズ

千葉ポート饅頭は、2024 年に誕生した千葉みなとのご当地土産。

千葉市の海辺を訪れた人々が、帰宅後に家族や友人と話題にできるお土産を——という想いから誕生しました。

薄く焼き上げた皮の中に、あんこをたっぷり詰めた、饅頭の王道を行く確かな味わいが特徴です。表面には、千葉中央港の地形をモチーフにした「CHIBAMINA」マークのオリジナル焼印が入っています。

現在は、千葉みなとの海を望む公園「さんばしひろば」でのイベント出店時を中心に、不定期で販売されています。

また、イベントや賞味期限に依らず親んでもらうべく、饅頭をキャラクター化したぬいぐるみも展開。主に千葉みなと旅客船ターミナル「ケーズハーバー」1 階にあるアンテナショップ「ちばみなとブース」のガチャで常設販売しています。

公式ページ「千葉ポート饅頭本舗」 <https://chibaminato.jp/home.php?sid=52>

## ■ 参考情報：千葉みなと／ちばみなと jp について



千葉みなとエリア



地域 Web メディア「ちばみなと jp」

### 千葉みなとについて

千葉みなとは、千葉市中央区に位置し、日本一広い港「千葉港」（6市にまたがり海岸線延長約133km）の中心に位置する港湾エリア。千葉ポートタワー、旅客船ターミナル「ケーズハーバー」、千葉県立美術館、千葉市役所などが集まり、海辺の景観と都市機能が共存する地域です。

また、千葉都心（千葉駅）、幕張新都心（海浜幕張駅）、蘇我副都心（蘇我駅）を繋ぐ、JR京葉線と千葉都市モノレールの結節点としての役割も担っています。

2026年度には、千葉県がエリアの回遊性向上や活性化に向けた取り組みを本格化させる方針も示されており、今後さらなる発展が期待されています。

### 地域 Web メディア「ちばみなと jp」について

千葉ポート饅頭に関する情報発信を行っている「ちばみなと jp」（ちばみなとジェイビー）は、主に千葉みなとや千葉市近隣エリアの情報発信を行う地域 Web メディアです。

無料アカウント登録のみで、官民・法人・個人を問わず、誰でも自主的に情報掲載が可能。住民の休日の外出先情報として、千葉市全域や近隣市区町村の情報投稿も歓迎しており、立場の垣根を越えてフラットに使われています。

公式 Web サイト：<https://chibaminato.jp>

X：[https://x.com/chibaminato\\_jp](https://x.com/chibaminato_jp)

Instagram：<https://www.instagram.com/chibaminato.jp/>

Facebook：<https://www.facebook.com/chibaminato.jp>

YouTube：[https://www.youtube.com/@chibaminato\\_jp](https://www.youtube.com/@chibaminato_jp)

## ■ 本件に関するお問い合わせ先

株式会社せひら

<https://sehira.co.jp/contact.php>